

地盤調査委託仕様書

1 委託条件

本調査は、この仕様書・図面及び「世田谷区 地盤調査委託標準仕様書」
(以下標準仕様書という)に基づき実施する。

但し、調査の規模、内容等により標準仕様書の一部を変更する場合もある。

2 委託仕様

- a ボーリング及びサウンディング (標準貫入試験)
 - ・ 想定深度 約20m 合計3本
 - ・ 砂礫又は固結シルト層等でN値 ≥ 50 を5m以上確認すること。
但し、想定深度と異なる場合は区担当課と協議する。
 - ・ 孔内水位位置測定 (1箇所)
- b サンプリング
 - ・ ボーリング孔より粘土層において1箇所乱さない試料採取
(位置は区担当課の指示による)。
- c 土質試験
 - ・ 物理試験
土粒子の密度試験、土の含水比試験、土の粒度試験、土の液性限界
試験、土の塑性限界試験及び土の湿潤密度試験 各1
 - ・ 力学試験
一軸圧縮試験、三軸圧縮試験 各1
- d 孔内水平載荷試験
ボーリング孔を使用し1箇所行う (位置は区担当課の指示による)。
- e 調査結果の整理及び考察
標準仕様書第4章によるが、「建築構造設計指針」(東京都建築士事務所協会)も参照すること。
特に各種基礎工法の妥当性と許容支持力について考察すること。

3. 提出書類等

- a. 着手時
 - ・ 計画書 A 4 版 1 部
 - ・ 予定表 (工程表) A 4 版 1 部
- b. 完了時
 - ・ 報告書 (記録写真含む) A 4 版 (簡易製本) 2 部
 - 電子データ (CD-R 等) 1 部

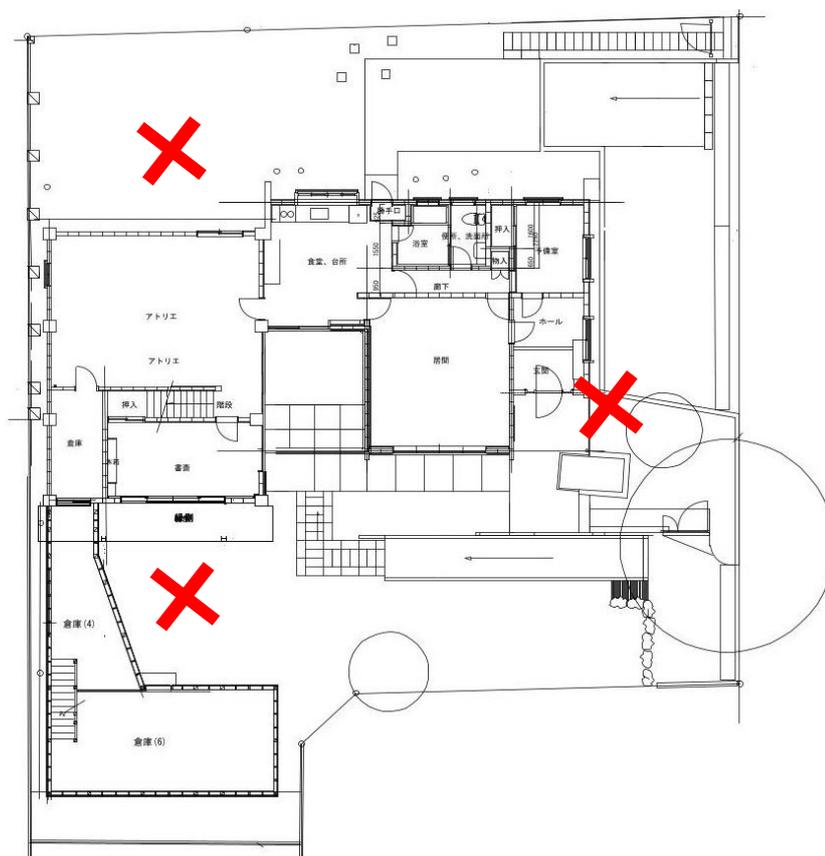
報告書の内容は標準仕様書による。

c. その他

上記以外は標準仕様書の通り。

4. 調査個所

調査個所は、下記図面に示した通り。実施前に監督員に再度了承を得ること。現場の状況等により、これにより難しい場合は監督員が指示する個所とする。



配置図 1:200